

ニタイ・ト

からの「お便り」

第2号

☎487-2332



11月6日に1階のラウンジにて秋本節さんの音楽イベントが行われました。また、12月2日からは企画展示室で標茶高校企画展が実施されました。多くの方々にご利用いただいてこそこの博物館です。どうぞ団体個人関係なく館内利用についてご相談ください。(坪)

ニタイ・ト 第1回企画展

「標茶の昆虫博士が見つめた世界～飯島コレクション2019～」

ニタイ・ト初めての企画展示は、標茶で長年ご活躍された昆虫博士こと故飯島一雄さんの昆虫コレクションを中心とした展示です。常設展示にも飯島一雄さんの展示室がありますが、本企画展では常設展示していない昆虫標本や釧路市立博物館所蔵の昆虫標本、そして飯島さんが遺した初公開となる歴史資料なども併せて展示します。

■期間 / 2月24日(日)～3月22日(金)

■場所 / 1階企画展示室

■料金 / 企画展示のみの見学は無料

※開催初日の2月24日には、記念講演を行います。

詳しくは広報しべちゃ2月号でお知らせします。



昆虫標本以外にもさまざまな資料を展示します。

平成30年度 巡回移動展

「標茶町博物館 ニタイ・トってどんなところ？」

標茶の新しい博物館「ニタイ・ト」。すでに来館された方もいると思いますが、まだ来られていない方々も多くいらっしゃるかと思います。本年度の移動展ではニタイ・トの魅力をご紹介します。完成に至るまでの裏話や写真も併せて展示します。



■期間・場所 /

・2月5日(火)～12日(火) 開発センター

・2月13日(水)～18日(月) 図書館

・2月19日(火)～25日(月) 虹別酪農センター

・2月26日(火)～3月4日(月) 磯分内酪農センター

・3月5日(火)～11日(月) 茶安別公民館

・3月12日(火)～18日(月) 阿歴内公民館

・3月19日(火)～26日(火) 塘路公民館

■料金 / 無料

標茶高校の生徒が企画展を行いました

12月2日から15日まで、企画展示室にて標茶高校主催の企画展「野生動物の生と死」が開催されました。

展示室には高校生が作成した野生動物の骨格標本や羽標本などが30点以上並び、野生動物の魅力が伝わる迫力の展示となりました。また、開催期間中の土日は高校生が自ら展示解説を行い、観覧者へ「森の香アロマ」をプレゼントしました。解説を聞いた観覧者たちからは「分かりやすい」という声が多数寄せられました。

生徒代表の村山太一さんは「自分たちの活動を多くの人たちに発信することができて良かったです。今後は展示の内容をさらに濃くして、活動の幅を広げていきたいです」と博物館での展示に手ごたえを感じているようでした。

企画展示室では、今後もさまざまな企画展示を行う予定ですのでご期待ください。



～北海道遺産に当町の集治監が選ばれました～

11月1日に北海道遺産の第3回選定が行われ、「北海道の集治監」として本町の北海道集治監釧路分監本館と標茶高校敷地内にある文庫が選ばれました。

標茶町指定有形文化財であり、現在耐震改修工事中の北海道集治監釧路分監本館は、昨年まで郷土館として使われた建物ですが、元々は標茶高校敷地内に建設された監獄の事務所です。明治19年12月に建設され、昭和45年に塘路へ移築されました。創建当初の姿が現存する集治監事務所は標茶にしか残っておらず、非常に貴重な建物です。



北海道集治監釧路分監本館(旧郷土館)



北海道集治監釧路分監文庫

また現在でも標茶高校の校門横にある文庫は、集治監の公文書などを保管する倉庫だったと考えられています。明治31年に建てられて以降、軍馬補充部川上支部や標茶高校などの施設で使われ続けた文庫は、明治期の建物構造が良く保存された貴重な建物となっています。

集治監を歴史の中に持つ標茶。歴史の先に私たちの「現在の標茶」が息づいています。